

平成28年度5月補正予算の概要

京 都 市

1 補正予算のポイント

今回の補正予算は、文化庁の京都移転の推進に要する経費を補正するほか、二条城施設整備等や子育て支援の更なる充実に向けた貧困家庭の子ども等に係る実態調査等を実施する。

また、国民健康保険事業特別会計において、前年度の歳入不足を補う繰上充用に要する経費を補正する。

2 補正予算の内容 543,000千円

<一般会計 243,000千円>

(総合企画局)

文化庁の京都移転の推進 5,000千円

文化庁の京都への全面的な移転の決定を受けて、機運を醸成するためにシンポジウム等を実施する。

大型汎用コンピュータのオープン化の推進

債務負担行為(29年度222,600千円)

27年度に入札不調となった大型汎用コンピュータのオープン化に係る住民基本台帳システム設計・開発等の契約を行うため、必要となる債務負担行為の設定を行う。

(文化市民局)

二条城施設整備等 228,000千円

28年10月に京都で開催されるスポーツ・文化・ワールド・フォーラムを契機として、二条城の一層の活用を図るために必要な二の丸御殿の整備を前倒しして行う。併せて、多言語対応看板の設置など、おもてなし機能の強化を図り、国が掲げる文化財の積極的活用のモデルとなることを目指す。

(保健福祉局)

貧困家庭の子ども等に係る実態調査等 10,000千円

貧困家庭の子ども等の問題を解決するため、子どもが置かれている状態や、家庭の子育て力の実態について、的確かつ正確に把握する必要があることから、実態調査を実施するとともに、貧困家庭の子ども等の対策に特化した実施計画を策定する。

<国民健康保険事業特別会計 300,000千円>

(保健福祉局)

前年度の歳入歳出差引歳入不足見込額の繰上充用

(参考) 27年度歳入見込額 174,132,695千円
 27年度歳出見込額 174,432,695千円
 差引不足見込額 △ 300,000千円

3 補正予算の規模

(単位：百万円)

会計名	補正前の規模	補正額	補正後の規模
一般会計	727,783	243	728,026
国民健康保険事業特別会計	175,285	300	175,585
今回補正しない特別会計	747,791	-	747,791
合計	1,650,859	543	1,651,402

4 一般会計補正予算の財源内訳

貧困家庭の子ども等に係る実態調査等 2

二条城施設整備等 228

(単位：百万円)

項目	補正額	内 容
特定財源	230	国支出金 2, 繰入金228
一般財源	13	財政調整基金 13
合計	243	

文化庁の京都移転の推進 5

貧困家庭の子ども等に係る実態調査等 8

<参考> 財政調整基金の状況

(単位：百万円)

27年度末 残高見込額 (A)	28 年 度 中			28年度末 残高見込額 (A+B-C)
	積立見込額 (B)	取崩見込額 (C)		
		当初予算	5月補正	
1,384	(※) 7	-	13	1,378

※ 積立見込額については、運用益のみ計上